



**がん検診を受けよう！**  
奈良県民会議

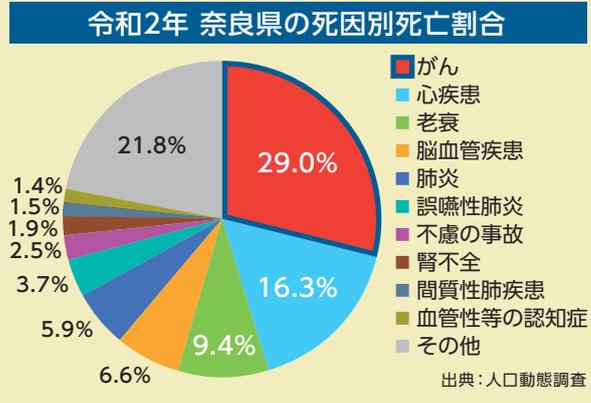
# 10月10日は「奈良県がんと向き合う日」

日本人の**2人に1人**ががんになり、**3.6人に1人**ががんで命を落としています。

奈良県では**年間で1万人以上**ががんになります。  
また、亡くなる方の死因の**約3割**ががんによるものです。

胃がん	1,703人
肺がん	1,484人
大腸がん	1,556人
乳がん	1,081人
子宮頸がん	130人
その他のがん	5,786人
合計	11,740人

約6,000人が、5がん(胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん)の罹患患者です。



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「全国がん登録」

出典：人口動態調査



**がんは、早期発見すれば80%以上が治ります。**

※ここでいう「治る(=治癒)」とは、診断時からの5年相対生存率です。

	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
がんが早期(I期)で発見された場合	<b>98.7%</b>	<b>85.6%</b>	<b>98.8%</b>	<b>100.0%</b>	<b>93.6%</b>
進行がん(IV期)で発見された場合	<b>6.2%</b>	<b>7.3%</b>	<b>23.3%</b>	<b>38.8%</b>	<b>26.5%</b>

出典：全がん協加盟施設の生存率協同調査(2011-2013年診断症例)



早期のがんは多くの場合、**自覚症状がありません。**  
症状がなくても、**がん検診を受けましょう！**



令和元年 がん検診受診率	胃がん 50~69歳	肺がん 40~69歳	大腸がん 40~69歳	乳がん 40~69歳(女性)	子宮頸がん 20~69歳(女性)
全国	42.9%	49.4%	44.2%	47.4%	43.7%
奈良県	43.8%	44.8%	42.8%	45.1%	42.5%

出典：国民生活基礎調査

- 奈良県のがん検診受診率は、胃がん検診以外は、**全国平均を下回っています。**また、新型コロナウイルス感染症による受診控えもあり、全国的に受診率は低下しています。
- コロナ禍においても、**がん検診は「不要不急の外出」にあたりません。**感染予防対策をしながら、がん検診を遅れず受診することが重要です。

がんに関して知りたいときは、「**がんネットなら**」で検索！

- ▶がん検診の実施場所
- ▶がんと診断されたときの相談場所
- ▶がんの専門病院 など

**がんネットなら**

**検索**

www.3.pref.nara.jp/gannet



問 県疾病対策課 ☎0742-27-8928 FAX 0742-27-8262

特集 県民ニュース

奈良を知ろう

暮らしに役立つ

お知らせ